

平成31年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	13	学校名(課程)	長野吉田高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

1 全体目標

○社会的・職業的自立に向けて、必要な能力と態度を育て、生きる主体としての自己を確立させる。

2 現状・課題

生徒の大半が上級学校への進学を志望する中で、目的意識や将来設計が不明確なまま進学するケースや、自己理解が不十分なために進学後のミスマッチに悩むケースがある。高校における進路選択を人生におけるキャリア形成の観点から捉え、上級学校進学からさらには就職後を通じて、社会的・職業的自立が達成できるための基盤となる能力と態度を育成していくことが課題である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい。

- a 他者を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション能力、チームワーク力
- b 自己理解の深化、自己受容、自己の動機づけ、自己の役割の理解、主体的行動、忍耐力、ストレスマネジメント
- c 課題発見力、計画立案力、実行力、情報の理解・選択・処理、本質の理解、原因の追求、評価・改善
- d 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、進路選択と将来設計の立案、PDCA

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 人生をどう生きるか、生きることの意味、自己と他者や社会の関係などについて関心を持ち、人間や社会のあるべき姿について考えを深めさせる。〈①②〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 他者の価値観・個性・多様性を理解し、自己との差異を認識し受容させる。〈①②〉 ウ 学校生活・学習活動・就業体験等から、勤労観・職業観・人生観・世界観などの価値観を確立し、主体的に行動させる。〈②③④〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	エ 進路実現のために、今取り組むべき課題は何かを考え、実行させる。〈②③④〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	オ 年度末に評価を実施し、次年度へ向けて改善活動をおこなう。〈①②③④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・学習と社会とを関連づけながら、学習が社会的自立の基盤となることを意識させて取り組ませる ・教科の特性を生かしながら、「基礎的・汎用的能力」を育成する指導を心がける ・双方向型・共同型の授業形態を積極的に活用する
総合的な探究の時間	・人間・社会・自然との関わりの中から自らの生活・行動について考え(1年)、さらに自分にとって学ぶことにはどのような価値があるのか問いながら(2年)、現在及び将来の自己のあり方・生き方と関連づけられる事象(3年)について教科横断的・総合的に探究する
特別活動	・HR活動における進路探究(1・2・3年) ・HR活動、生徒会活動における集団の一員としての学校づくりへの参画(1・2・3年) ・学校生活・行事における勤労・奉仕的活動への参加(1・2・3年)
校外の体験活動(就業体験活動等)	・就業体験と事前事後学習(づく出せ・ジョブシャドウの活用、PTA・同窓会との連携)(1・2・3年) ・進路研究と大学・企業訪問(1・2年) ・オープンキャンパス、研究室訪問、アカデミック・インターンシップ(2・3年)
地域や産業界等との連携	・地域や産業界で活躍する同窓生による講演会と教員研修
評価	・キャリアガイダンスレポート作成と発表会 ・「学びの基礎診断」測定ツールの活用 ・発表会等における外部評価
中学校との連携(指導の継続性)	・中・高のつながりを意識したキャリア教育が実践できるよう連携を図る ・中学校段階での社会的な発達度を把握し、個々に応じた継続的な指導を図る
校内の推進体制	・キャリア教育推進委員会(委員長、教頭、進路指導、教務、生活指導、各学年担当) ・教職員全員による推進体制、各担任と委員会の連携

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目標	○自己理解の深化と自己受容 ○勤労観・職業観の育成	○勤労観・職業観の確立 ○将来設計立案と進路目標の吟味	○将来設計と社会的移行への準備 ○進路目標の達成
主な取組	○授業、総合学習、特別活動 ○性格検査、職業適性検査 ○大学・企業見学、就業体験 ○進路研究と2年次の科目選択	○授業、総合学習、特別活動 ○大学見学、就業体験 ○オープンキャンパスへの参加 ○進路研究と3年次の科目選択	○授業、総合学習、特別活動 ○オープンキャンパスへの参加 ○進路の現実的探索と試行 ○センター試験受験
評価	・生徒意識調査(県教委) ・レポート作成と発表会	・生徒意識調査(県教委) ・レポート作成と発表会	・生徒意識調査(県教委) ・学習への取り組みの自己評価

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動等	その他(面接・評価等)
1 年	4 学習と進路の手引き配布 学習オリエンテーション 現代社会 (憲法、人権、国民主権)	オリエンテーション 自己・他者理解 学習実態調査 進路講演会 キャリア学習、進路ノート	高校生活の目標 文化祭 校外体験実習	意識調査 面接 三者面談
	7 夏 課題 学習合宿	職業調べ	ずくだせ修行、ジョブシャドウ 事前学習・事後学習	
	9 現代社会(国会・内閣・裁判所・ 地方自治・選挙)	同窓生によるキャリアガイダンス 県内大学・企業見学 文理選択適性検査 進路ノート 2年次科目選択	平和・人権学習	キャリアガイダンスレポ ート作成、発表 大学・企業見学レポ ート作成、発表 三者面談
	12 1 国語(小論文)	キャリア学習(1年のまとめ)		生徒意識調査(県教委)
	3 春 課題 休		医療・看護系職場体験	
2 年	4 学習と進路の手引き配布 学習オリエンテーション 情報(ディベート)	学習実態調査 進路講演会 キャリア学習(大学調べ) 進路ノート 修学旅行事前学習	修学旅行講演会 文化祭 校外体験実習	意識調査 面接 三者面談
	7 夏 課題 学習合宿	職業調べ	オープンキャンパス ずくだせ修行、ジョブシャドウ 事前学習・事後学習 医療・看護系職場体験	
	9 地理(沖縄の環境・産業・歴史 など)	修学旅行事前・事後学習 進路ノート 大学模擬授業 3年次科目選択	修学旅行 平和・人権学習 生徒会役員選挙、新執行部発足	大学見学・オープンキャン パスレポート作成、発表 面接 三者面談
	12 1 センター試験体験(国語・数学・ 英語)	キャリア学習(1年のまとめ)		生徒意識調査(県教委)
	3 春 課題 休			
3 年	4 学習と進路の手引き配布 学習オリエンテーション	オリエンテーション 進路講演会 研究論文作成	生徒会 文化祭	意識調査 面接 三者面談
	7 夏 夏期講習 学習合宿	研究論文作成	オープンキャンパス	
	9 政治経済(経済原論、企業ほか)	研究論文作成		面接 三者面談
	12 特別編成授業			研究論文発表
	1 各教科によるまとめ		高校生活のまとめと反省	生徒意識調査(県教委)